「東日本大震災における業務功労者」として日本赤十字社から感謝状が贈られました

10月24日、日本赤十字社茨城県支部において「平成23年度茨城県赤十字奉仕団中級研修会」が行われました。その席上、地区・分区地域奉仕団として笠間市赤十字奉仕団に、防災ボランティアとして鶴田弘司（つるたひろし）さんに、日本赤十字社より「東日本大震災における業務功労者」の感謝状が贈られました。

鶴田弘司さん

県内市町村の地区赤十字奉仕団の皆さん

鉄友会がSLを清掃

10月14日、鉄道の日にちなみ石井街区公園内に静態保存されている蒸気機関車（C58275号）の清掃が行われました。

清掃を行ったのはJRのOBで構成される笠間鉄友会（会長石田俊夫（いしだとしお）さん）の皆さん。毎年ボランティアで行われているもので、今年は26名が参加しました。

車体の汚れを丁寧に落とし、塗装が落ちた部分をペイントし直しました。また１年間、訪れる人の目を楽しませてくれそうです。

磨き上げたSLをバックに記念撮影

更生保護に尽力 法務大臣表彰を受賞

10月27日、県下の更生保護関係者が一堂に会し、第50回茨城県更生保護大会が結城市民文化センター「アクロス」で開催されました。

大会の中で、菅谷輝夫（すがやてるお）さん（福原）が永年にわたる保護司としての更生保護活動への功績により、法務大臣表彰を受けました。

菅谷輝夫さん

茨城県読書フェスティバルで感謝状を贈られました

10月30日、茨城県立図書館で開催された、いばらき読書フェスティバルにおいて、まゆみ朗読会（会長市原裕子（いちはらひろこ）さん）が茨城県読書推進運動協議会長から感謝状を贈られました。

同会は平成９年に設立、学校などの要請による朗読会や、公民館での朗読劇のほか、市内外でファンタジックステージという朗読会を行っています。今年4月には被災地の子どもたちのためにチャリティー朗読会も開催しました。

会長の市原さんは「今後、朗読をCDにして、多くの方々に聴いてもらえるようにしたい」と抱負を語ってくれました。

まゆみ朗読会の皆さん

笠間市行政区制度検討委員会から検討結果報告書が提出されました

笠間市では、地域との連携をとった行政運営を行うため、旧１市２町で行ってきた行政区制度を継承してきましたが、行政区の規模のばらつき、区長報酬の格差などの課題があります。区長会としても市からの提案を受け、平成22年12月に岡野（おかの） 博之（ひろゆき） 区長会会長を委員長とする笠間市行政区制度検討委員会を設置しました。

検討委員会では『区長制度の適正なあり方』の実現をめざして、本年９月までに合計９回の委員会を開催し、区長へのアンケートの実施や区長報酬の考え方、区を構成する適正な世帯数等について検討してきました。

このたび、委員会では『笠間市行政区制度の適正な運営方針についての報告書』をまとめ、山口市長に報告しました。

山口市長から、「ご検討いただいた委員の皆さんに敬意を表するとともに、報告書の意見をできるだけ今後の施策に生かしていきます。」とあいさつがありました。

左から大関副委員長、岡野委員長、山口市長、郡司副委員長

まちの話題

地域の安全のために 防犯パトロール車寄贈

10月20日、市民センターいわまで、笠間市建設業協力会岩間支部（支部長 柴山正之（しばやまま さゆき）さん）からK・S・P笠間倶楽部（代表 薗部昭弘（そのべあきひろ）さん）に防犯パトロール車が寄贈されました。

K・S・P笠間倶楽部は市内で防犯活動を行っているボランティア団体です。贈られた防犯パトロール車は、子どもや高齢者の安全確保に役立てられます。

柴山支部長（左）から鍵を受け取る薗部代表（中央）

ご厚志ありがとうございます

10月25日、ひばり会（代表仲野清（なかのきよし）さん）より、63,432円のご寄附をいただきました。ご厚志、誠にありがとうございます。